

情報基礎演習 [工学部] (電気電子工学科) (2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

小レポート 60点, 総合課題 40点 により評価する。レポートではUNIX系OSの知識, コマンドとシェル, Emacs, LaTeX, Octave に関する課題達成状況を評価する。総合課題では, LaTeXによるレポート文書作成 及び Octave の習熟度合いを評価する。

[教科書]

京都大学工学部電気電子工学科 情報基礎演習担当教員 『情報基礎演習』(京都大学生協) (生協で販売している。第1回の出席時に持参すること。)

[授業外学修(予習・復習)等]

演習時間中に終了しなかったレポート課題は, 仮想端末や各自の端末において完了させて提出すること。UNIXコマンド, Emacs, LaTeX, Octave等 演習で学ぶ技術の利用方法について教科書を読むのみならず Web検索 によって調べておくのが望ましい。

[その他(オフィスアワー等)]

注意1. 後期水曜4, 5限に隔週で開講。同じく後期水曜4, 5限開講の学部科目「電気電子工学概論」と合わせて両方の受講登録が可能。

注意2. 演習で「各自のノートPC」と「教科書」を使用するので初回から持参すること。

注意3. 事務室からの通知あるいは掲示板で自身のクラスと開講日を確認し、該当するクラスのみを受講登録すること。

注意4. シラバスシステムの都合で「水曜5限」と表示されることがあるが、正しくは水曜4,5限である。

情報環境機構が提供する情報セキュリティ e-Learning を必ず受講し、修了テストを受けた上で、同テストのフィードバックを確認しておくこと。授業内では受講のための時間は設けないので授業時間外に受講しておくこと。同e-Learningは学生も含めた本学の全構成員に対して毎年受講が求められているものである。2回生以上で過去の年度に受講した場合でも今年度まだ受講していないのであれば必ず受講すること。

[主要授業科目(学部・学科名)]